

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)

【公開番号】特開 2019-84116 (P2019-84116A)

【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報 2019-021

【出願番号】特願 2017-215300 (P2017-215300)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 24 日 (2019.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作によって演出受付が許容される受付演出を発生させる受付演出実行手段と

を備え、

前記受付演出には、第 1 の受付演出及び第 2 の受付演出

が少なくとも用意されており、

前記第 1 の受付演出では、

当該第 1 の受付演出に対応する受付許容音が可聴出力され、演出受付が許容される設定期間内で操作が検出されない場合、該設定期間内で操作が検出されたときと同じ受付後演出を発生させず、

前記第 2 の受付演出では、

当該第 2 の受付演出に対応する受付許容音が可聴出力され、演出受付が許容される設定期間内で操作が検出されない場合、該設定期間内で操作が検出されたときと同じ受付後演出を発生させるようになっており、

さらに、

前記第 1 の受付演出と前記第 2 の受付演出とでは遊技者に対して同じ操作を対象にした操作機会が付与されうるが、前記第 1 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間内では、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である操作促進可聴状態が相対的に短い第一時間で終了され、前記第 2 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間内では、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である操作促進可聴状態が前記第一時間よりも長い第二時間にわたって継続されうるようになっており、

前記第 1 の受付演出及び前記第 2 の受付演出のうち少なくとも前記第 1 の受付演出では、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である前記操作促進可聴状態が終了された以降も、当該受付演出に対応する演出受付が許容される期間が継続されうるようになっており、

さらに、

前記第 1 の受付演出と前記第 2 の受付演出とは、1 つの変動パターン内で順次に発生し
うるものであり、

さらに、

前記第 2 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間が発生する場合は、該期
間が発生するよりも前に特定前兆演出が実行可能とされるが、該特定前兆演出は、前記第
1 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間が発生するよりも前には出現し得
ないものである

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与
しうる特典付与手段と、

遊技者による操作によって演出受付が許容される受付演出を発生させる受付演出実行手
段と

を備え、

前記受付演出には、第 1 の受付演出及び第 2 の受付演出

が少なくとも用意されており、

前記第 1 の受付演出では、

当該第 1 の受付演出に対応する受付許容音が可聴出力され、演出受付が許容される設定
期間内で操作が検出されない場合、該設定期間内で操作が検出されたときと同じ受付後演
出を発生させず、

前記第 2 の受付演出では、

当該第 2 の受付演出に対応する受付許容音が可聴出力され、演出受付が許容される設定
期間内で操作が検出されない場合、該設定期間内で操作が検出されたときと同じ受付後演
出を発生させるようになっており、

さらに、

前記第 1 の受付演出と前記第 2 の受付演出とでは遊技者に対して同じ操作を対象にした
操作機会が付与されうるが、前記第 1 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期
間内では、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である操作促進可聴状態が相対
的に短い第一時間で終了され、前記第 2 の受付演出に対応する演出受付が許容される設定
期間内では、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である操作促進可聴状態が前
記第一時間よりも長い第二時間にわたって継続されうるようになっており、

前記第 1 の受付演出及び前記第 2 の受付演出のうち少なくとも前記第 1 の受付演出では
、前記受付許容音の可聴出力が行われている状態である前記操作促進可聴状態が終了され
た以降も、当該受付演出に対応する演出受付が許容される期間が継続されうるようになって
おり、

さらに、

前記第 1 の受付演出と前記第 2 の受付演出とは、1 つの変動パターン内で順次に発生し

うるものであり、
さらに、

前記第2の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間が発生する場合は、該期間が発生するよりも前に特定前兆演出が実行可能とされるが、該特定前兆演出は、前記第1の受付演出に対応する演出受付が許容される設定期間が発生するよりも前には出現し得ないものである

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】